

近畿中国森林管理局

[ホーム](#) > [報道・広報](#) > [メールマガジン](#) > [バックナンバー](#) > メールマガジン第100号

メールマガジン第100号

もくじ

- [「ドコモ垂氷の森」整備活動に参加しました。](#)
 - [「ニッポンハムグループ みんなの森林（もり）活動」](#)
 - [みえ森林フェスタ2014津](#)
 - [京都市立蜂ヶ岡中学校の職場体験を受け入れ](#)
 - [釈迦ヶ岳国有林内のオオバコ除去活動を行いました。](#)
 - [近畿中国森林管理局広報紙「フォレスト・ニュース森のひろば」10月号をアップしました。](#)
 - [近畿中国森林管理局「森林（もり）のギャラリー」からのお知らせ](#)
 - [「大山森林生態系保護地域自然観察会」](#)
 - [販売情報](#)
- ★ [編集後記](#)

1 「ドコモ垂氷の森」整備活動に参加しました。

8月29日（金）、石川森林管理署管内小松市垂氷国有林内の「ドコモ垂氷の森」において、森林整備活動が行われました。

「ドコモ垂氷の森」は、平成13年度に締結された、株式会社NTTドコモ北陸支社の法人の森で、環境保護への貢献、社員のボランティアマインドの醸成及び地域社会、家族との「ふれあいの場」としての活用を目的に、社員や家族の方々等により植栽や下刈等の整備活動が行われてきました。

「ドコモ垂氷の森」での活動は、当初の目的が達成されたことから、今年度が最後の活動となります。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/isikawa/information/26docomotarubinomoriseibikatsudou.html>

2 「ニッポンハムグループ みんなの森林（もり）活動」

9月28日（日）、兵庫森林管理署では、ニッポンハムグループによる森林保全活動が、たつの市大成山国有林の法人の森林で開催されました。

この活動は、社会貢献活動の一環として平成14年度から今日まで継続して行われており、当署の国有林のほか茨城県、愛知県と合せて3箇所で開催し、この日が全国の活動の通算100回目の記念イベントとなりました。

当日は、加古川市及び小野市の工場、大阪本社、東京支社から社員とその家族145名の過去最大人数での参加となり、それぞれが役割分担しながら意欲的に取り組みました。

今回の活動にあたって、日本ハムグループの社員から「ニッポンハムグループでは、燻製商品を多く取り扱っており、燻製に木が用いられる一方、木についての知識や理解があまりなかったが、今回の活動を通じて森林についての知識や理解があまりなかったが、今回の活動を通じて森林についての興味や関心が深まった。」との意見も聞かれ、今後も未永く継続できる社会貢献活動をお願いして散会となりました。

節目を超えたこのイベントですが、署としても今後も種々協力していく考えです。

3 みえ森林フェスタ2014津

10月4日（土）、三重県津市の三重県総合文化センターで「みえ森林フェスタ2014津」が開催され、三重森林管理署から木工工作・丸太切り体験ブースを出展しました。

三重県では、毎年10月を「三重のものづくり月間」と定め、森林や自然、木に親しんで、そのはたらきや大切さを知ってもらおう催しを各地でおこなっており、本イベントは、月間のメインイベントとして位置づけられています。

当日は晴天に恵まれ、大勢の来場者で賑わいました。当署のブースにも、こどもから大人までたくさんの方々が訪れてキーホルダーや写真立てなど、オリジナルの作品を仕上げました。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/mie/information/event141004.html>

4 京都市立蜂ヶ岡中学校の職場体験を受け入れ

9月2日（火）～9月5日（金）の4日間、「生き方探究 チャレンジ体験」（職場体験活動を通して、自らを見つめ、生き方について考えを深めながら自ら学ぶ力（生きる力）を育む取組）として、京都市立蜂ヶ岡中学校の2年生男子生徒3名を受け入れ、京都森林管理事務所で職場体験を実施しました。

生徒は4日間で、国有林内の現場での収穫調査・松くい虫被害調査・間伐体験・土のうづくり・検測業務・樹名板設置などを体験してもらいました。実際の業務は難しい事やしんどい事もありましたが、達成感もあり楽しかった様です。山中を森林官に続いてすいすい歩く中学生はさすが身が軽い！

当所を希望して来てくれた生徒たちは、毎日決められた時間に来て挨拶をしてくれ、任された仕事はしっかりこなしていました。

終了後のアンケートで各体験の感想を聞いたところ、一番多かったのが「楽しかった」、次いで「しんどかったけれど達成感を感じた」でした。この結果から、生徒たちが今までやったことのない作業に真剣に取り組んでくれた事が伺われ、嬉しく思います。

ぜひ、将来の職業選択や仕事で、今回の体験を生かしていただきたいと思います。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/information/event/H26/260902charenji.html>

5 釈迦ヶ岳国有林内のオオバコ除去活動を行いました。

9月11日（木）、石川県白山市内に所在する釈迦ヶ岳国有林にて、オオバコの除去活動を行いました。

オオバコは、近年白山国立公園内で分布域を拡大している外来の低地性植物で、登山靴等に付着した種子が運ばれたことなどにより侵入してきたと言われていています。オオバコは繁殖力が強く、同公園内に生育している植物を被圧する恐れがあるほか、景観への影響、高山植物のハクサンオオバコとの遺伝的な交雑等が危惧されています。

このため、石川森林管理署では例年、オオバコの除去活動を行ってきました。去年まではオオバコが多く繁茂している箇所を中心に除去活動を行っていましたが、オオバコが高標高地域へ生息域を拡大することを防ぐため、今年度は高標高地域での作業を重点的に行いました。当日は6名の職員が参加し、釈迦ヶ岳国有林内の登山道である釈迦新道を通り、釈迦ヶ岳前峰、湯之谷乗越にかけて繁茂していたオオバコ11kgを除去しました。

当署はこうした活動を継続して、白山生態系の維持、回復に努めていきたいと考えています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/isikawa/information/26shakagatakeobakojokyo.html>

6 近畿中国森林管理局広報紙「フォレスト・ニュース森のひろば」10月号をアップしました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/koho/koho_si/morinohiroba/pdf/no1064.pdf

7 近畿中国森林管理局「森林（もり）のギャラリー」からのお知らせ

【展示スケジュール】 テーマ：『木づかいを楽しもう』

10/20 ～ 10/24 「日本日曜大工クラブ大阪支部作品展」 【日本日曜大工クラブ大阪支部】

8 「大山森林生態系保護地域自然観察会」

伯耆富士の名で親しまれている大山は、豊かな生物相と史跡と伝説に恵まれた山陰の名山です。

この大山の主峰を中心として周辺に広がる林野約5,600haは国有林で、このうち約3,200haを大山森林生態系保護地域に設定して、林野庁鳥取森林管理署がこれらの保全管理を行っています。

今回は、生態系保護地域の多様性に富んだ豊かな動物相や森林植生等のほか、森林生態系の重要性や保護管理活動を一般市民の皆さんに理解してもらうための自然観察会を企画しました。

ぜひ！この機会に参加してみたいかがですか？

皆様のご参加をお待ちしています。

・日時・会場

11月9日（日） 10時～15時

中ノ原大ブナから元谷紅葉を経て寂静展望台へ

・募集締め切り

10月27日（月）まで（先着20名）

・その他

健康で登山できる人を対象としています。（小学生以下は保護者同伴のこと）

参加費は、100円です。（保険料等）

当日は、登山できる服装で、雨・防寒対策、昼食、水分等は各自ご用意ください。

筆記用具、ゴミ袋、双眼鏡等があると便利です。

・応募方法

以下について、FAX・はがき・電話にて申し込んでください。

〒住所、お名前（ふりがな）、年齢、連絡先電話番号

・応募先・お問い合わせ

鳥取森林管理署 担当：森林技術指導官

TEL：050-3160-6125

FAX：0857-23-5412

詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/tottori/information/event_boshu.html

9 販売情報

◆ 林野・土地の販売

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/estate/index.html>

◆ 林産物の販売

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/wood/index.html>

★編集後記

近畿中国森林管理局メールマガジンは、平成18年7月の創刊号以来、今月号をもって「100号」となりました。

これまで、発刊の遅れなどがありましたが、会員の皆様方のご支援とご協力により何とか100号を発刊することができました。

ありがとうございました。

創刊号の編集後記に、「皆様方に興味をもって読んでいただける紙面を目指します。」とありますが、初心を忘れないよう200号発刊に向け、発信した情報や話題が少しでも皆様方のお役に立つものとなるよう、これからも工夫を重ねて参りたいと思っております。

今後とも引き続きご愛読をよろしくお願い致します。

ご意見をお寄せ下さい。

ご意見、ご要望は、下記アドレスよりメールにてお寄せ下さい。

https://www.contact.maff.go.jp/rinya_kinki/form/ca5f.html

○**ご注意**

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。
PDFファイルをご覧頂くためには、近畿中国森林管理局ホームページ
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/index.html>をご覧になり、「Get Adobe Reader」
のボタンで、Adobe Reader をダウンロードして下さい。

★バックナンバー へはこちらからお入りください。

○メールマガジンの新規配信登録、メールアドレスなどの会員情報の変更、配信解除の手続きは下記サイトで手続きをお願いいたします。

★新規配信登録

初めて配信登録される方。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/reg.html>

★メールアドレス等の配信変更

すでに配信登録されている方が、新たに他のメールマガジンの配信を
追加登録、または一部の配信を解除されたい方。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

★メールマガジンの配信解除

配信解除の際には、ご登録いただいたメールアドレスを削除して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

○編集発行

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8番75号

近畿中国森林管理局 総務課

TEL 050-3160-6763 FAX 06-6881-3564

— お問い合わせ先 —

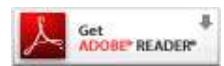
総務企画部総務課広報担当

担当者：広報

TEL 050-3160-6763 FAX 06-6881-3564

https://www.contact.maff.go.jp/rinya_kinki/form/ca5f.html

PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。



〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1丁目8番75号 (代表電話) 050-3160-6700

Copyright:2008 KINKI・CHUGOKU Regional Forest Office